

# 乳腺症例 1

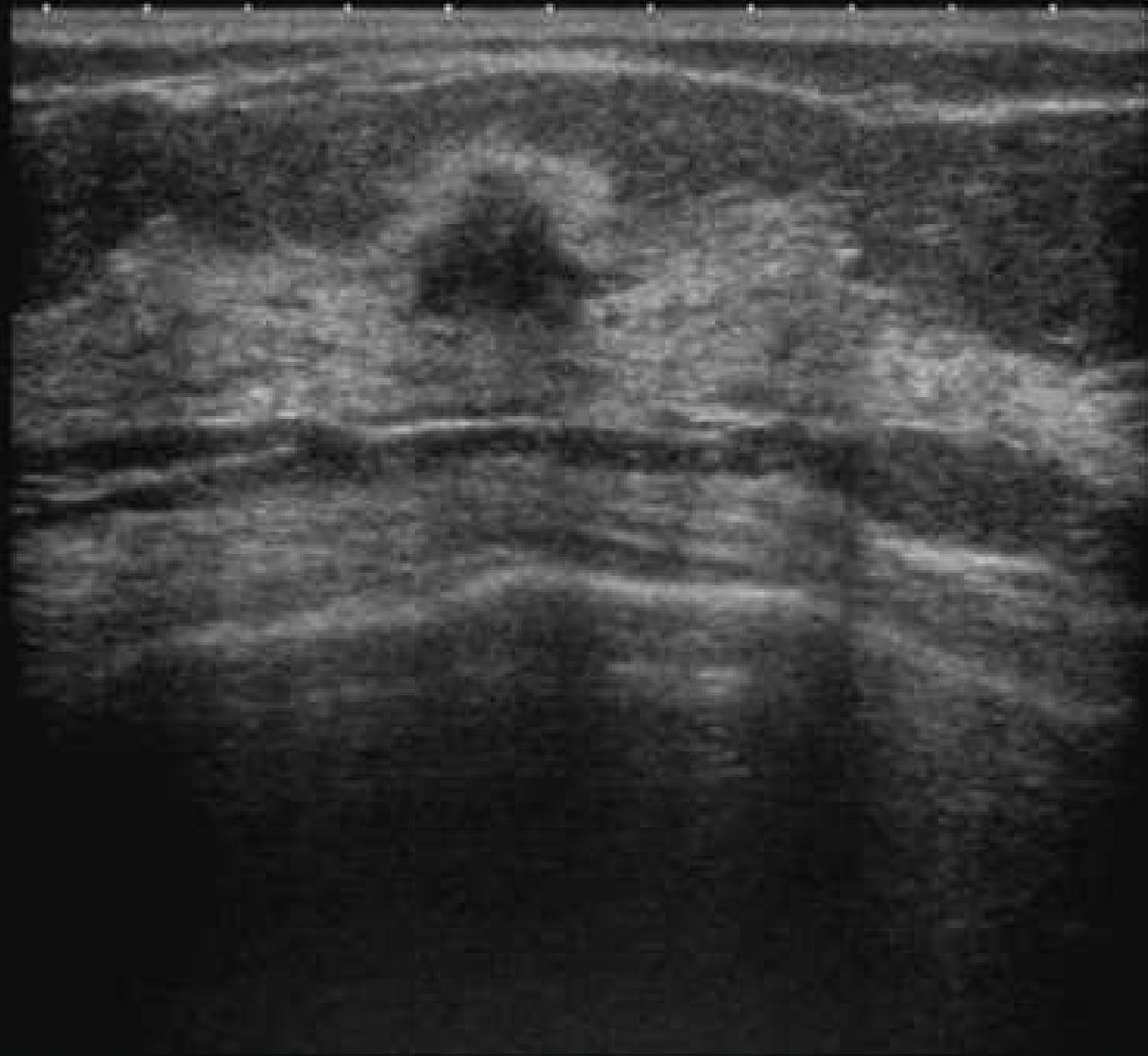
年齢 : 60歳代 女性  
乳腺穿刺吸引細胞診標本

検診(MMG)にて石灰化を指摘され、外科を紹介受診。  
USで右乳腺AC領域に約1cmの浸潤性発育パターンを示す腫瘤を指摘し、Category 5と診断されたため、  
エコー下穿刺吸引細胞診が施行された。

標本は合わせ法で検体作製。

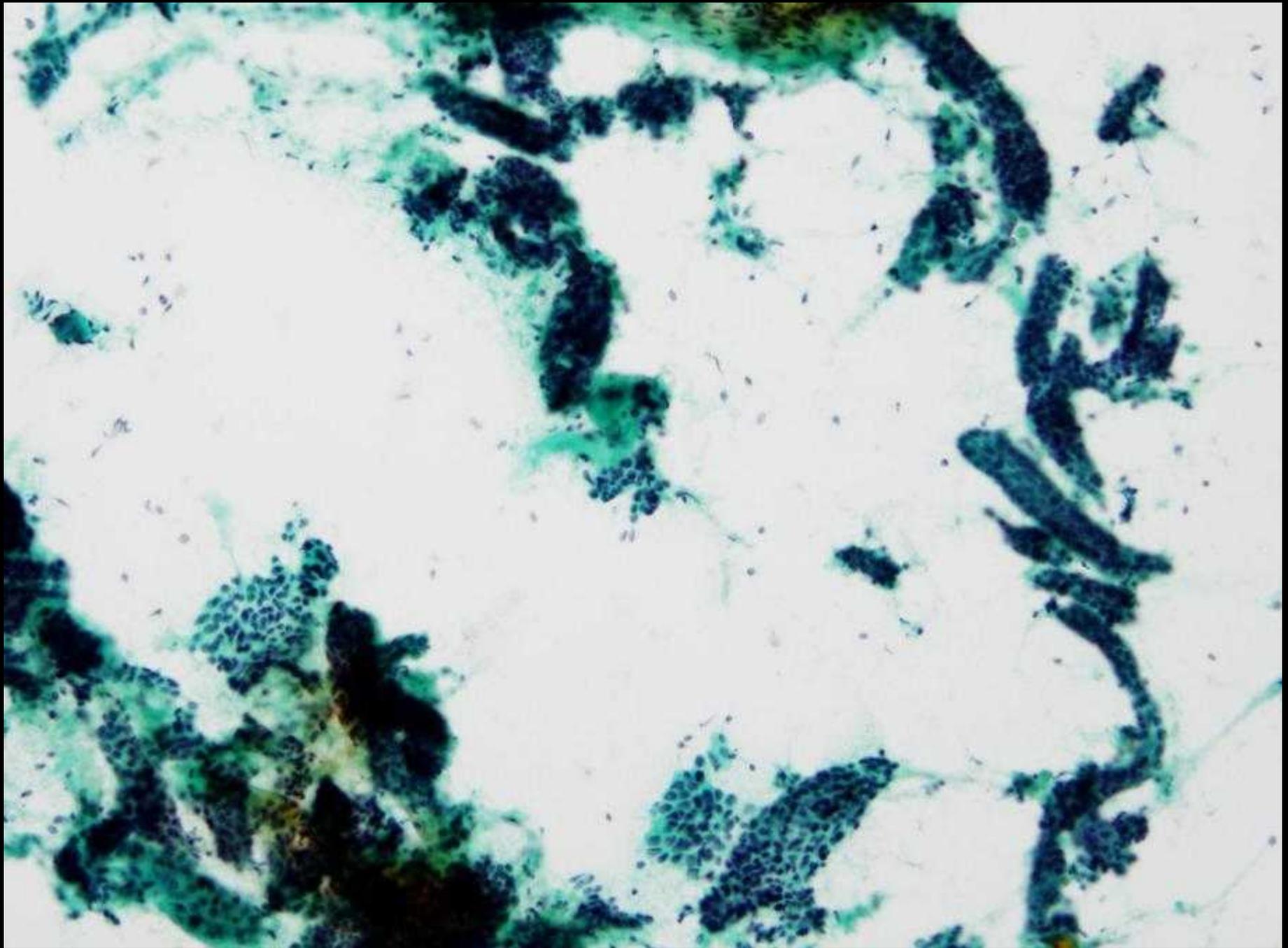
R-AC

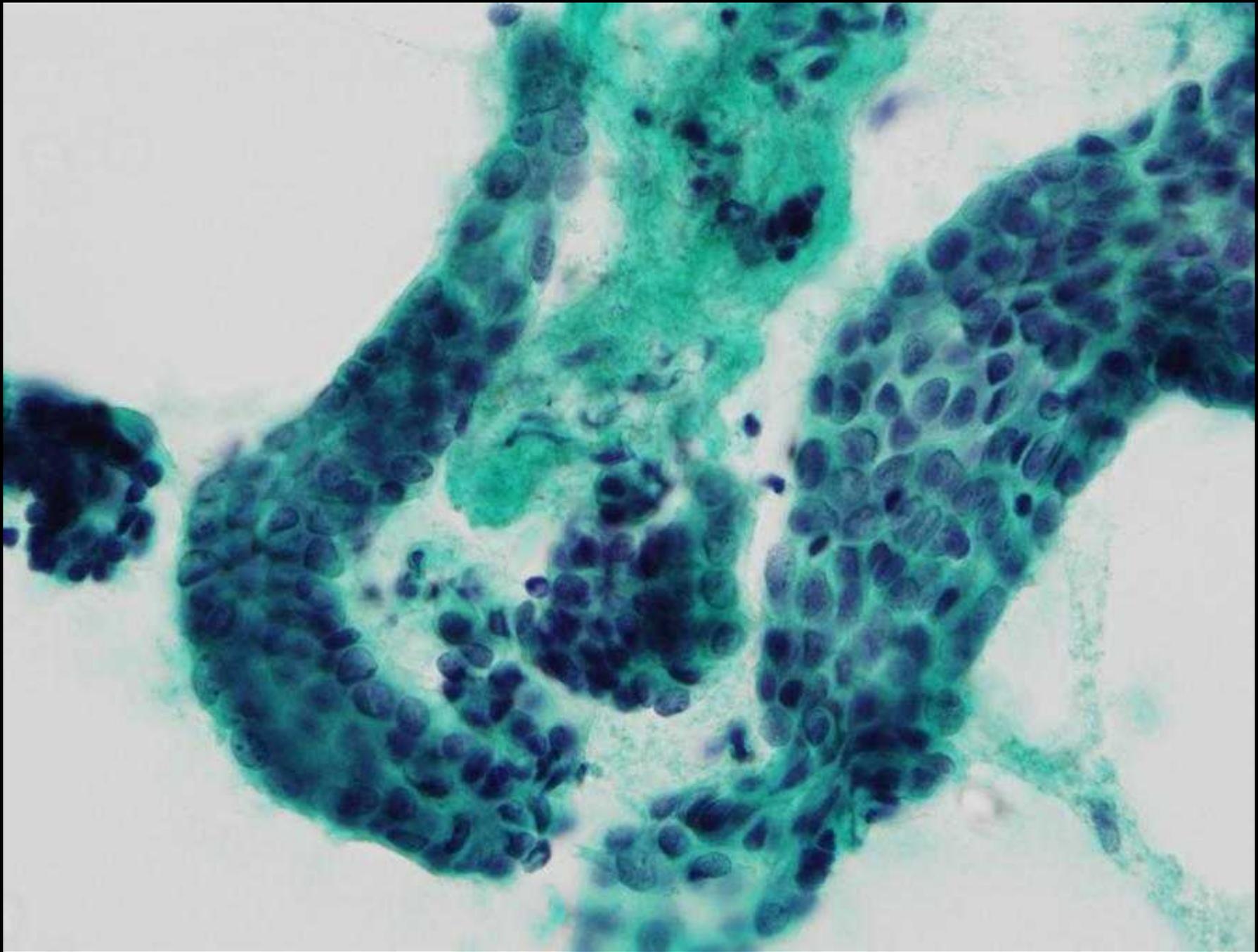
0 • T

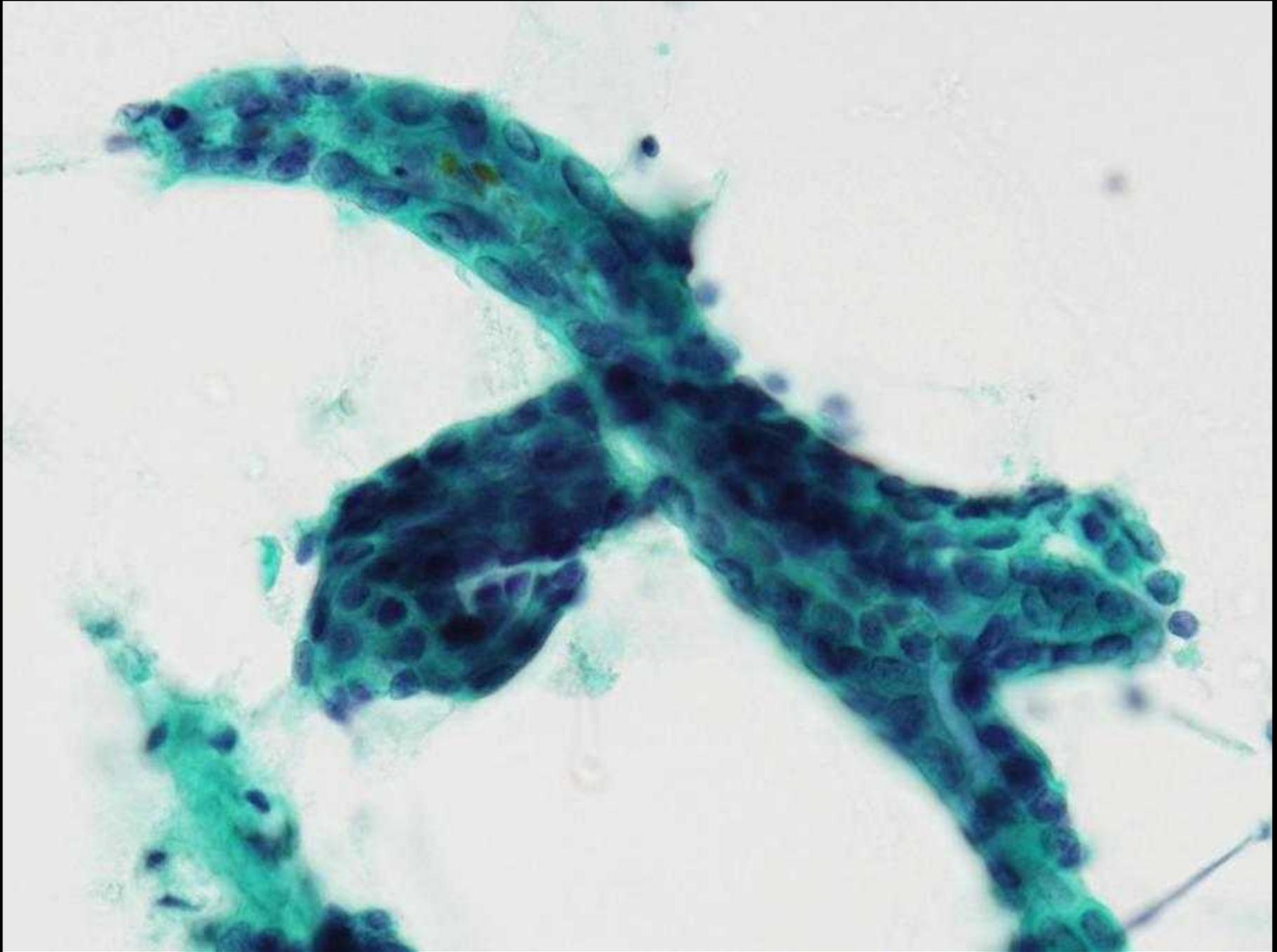


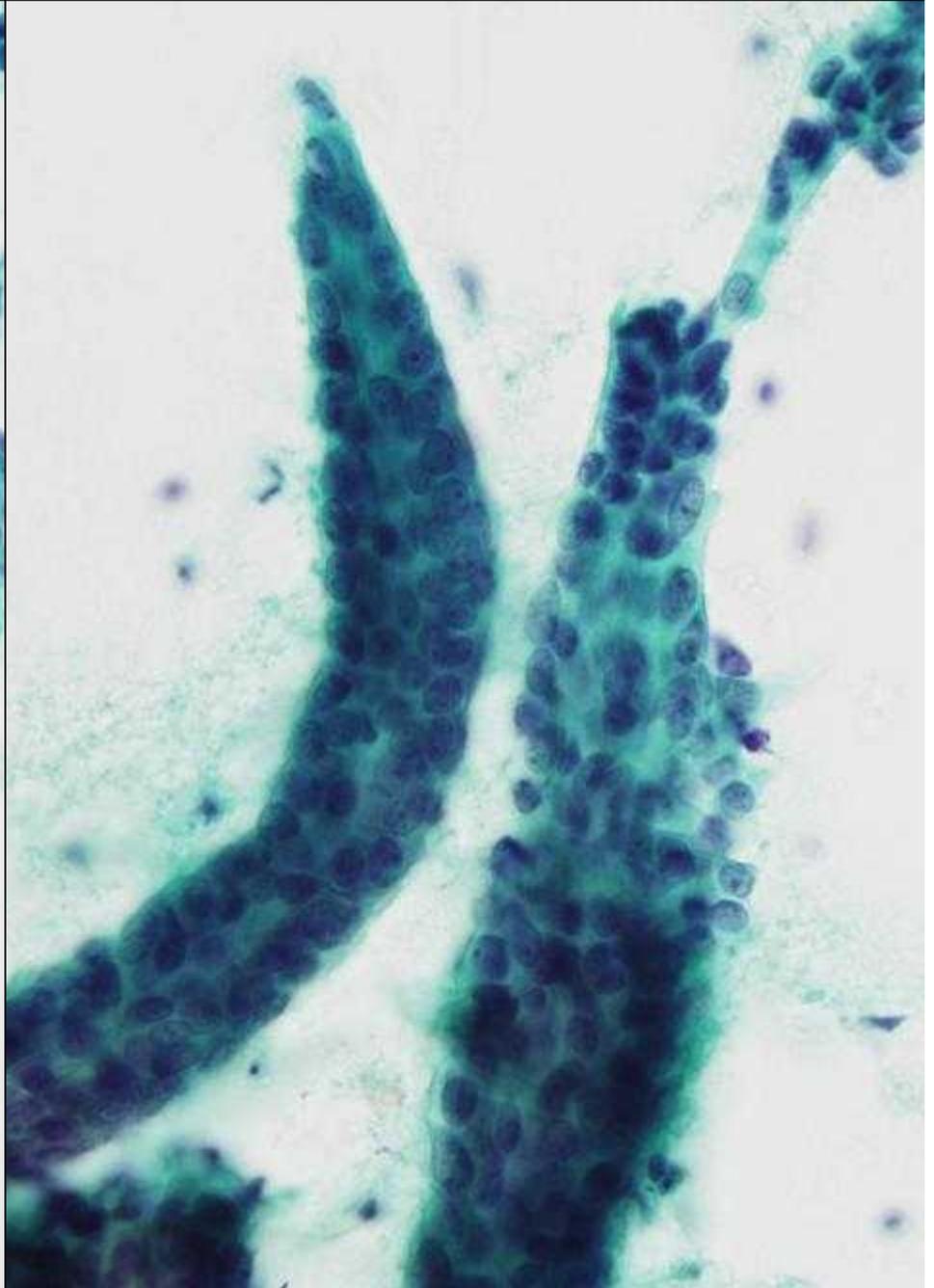
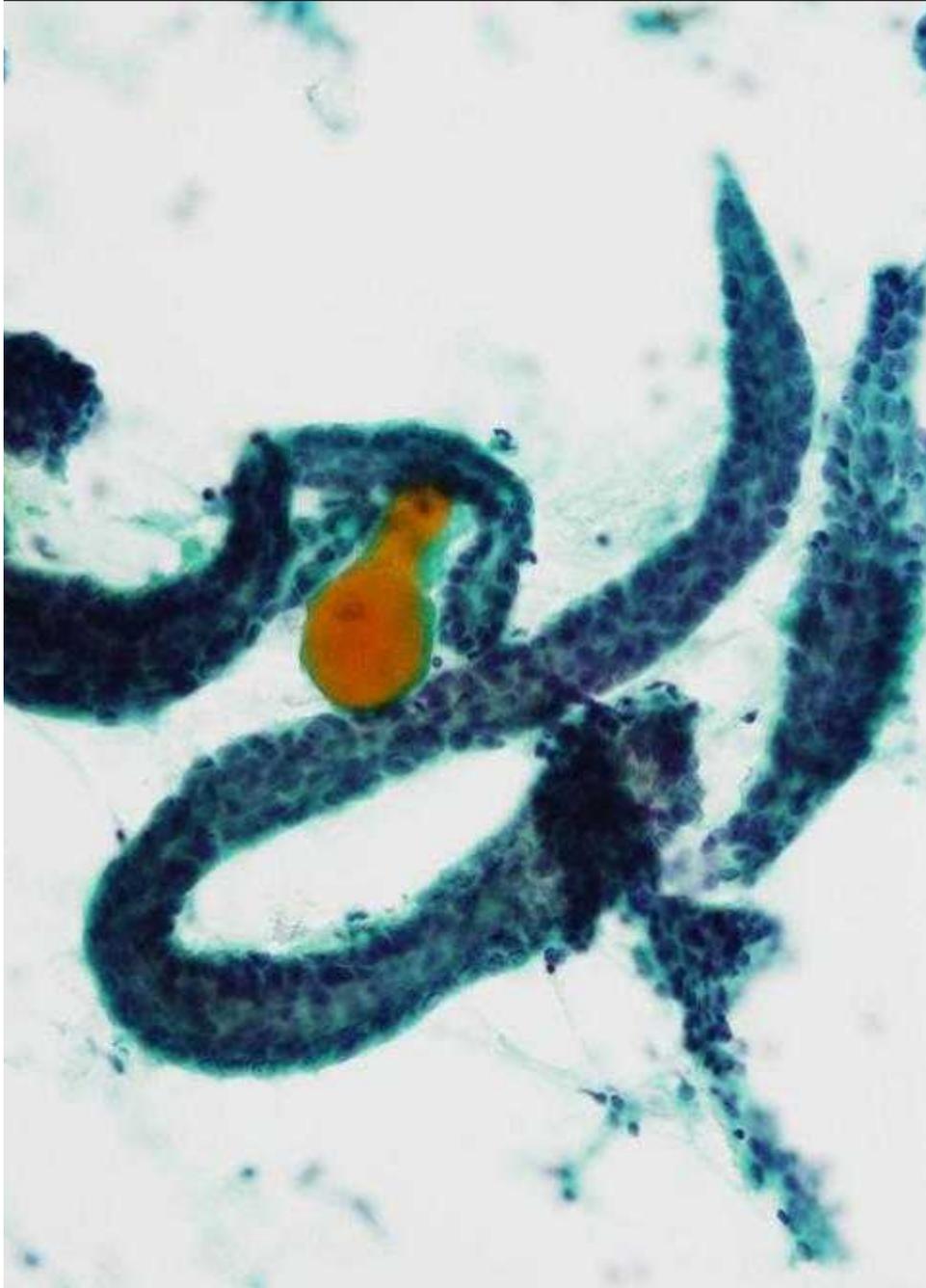
20  
E  
D  
E

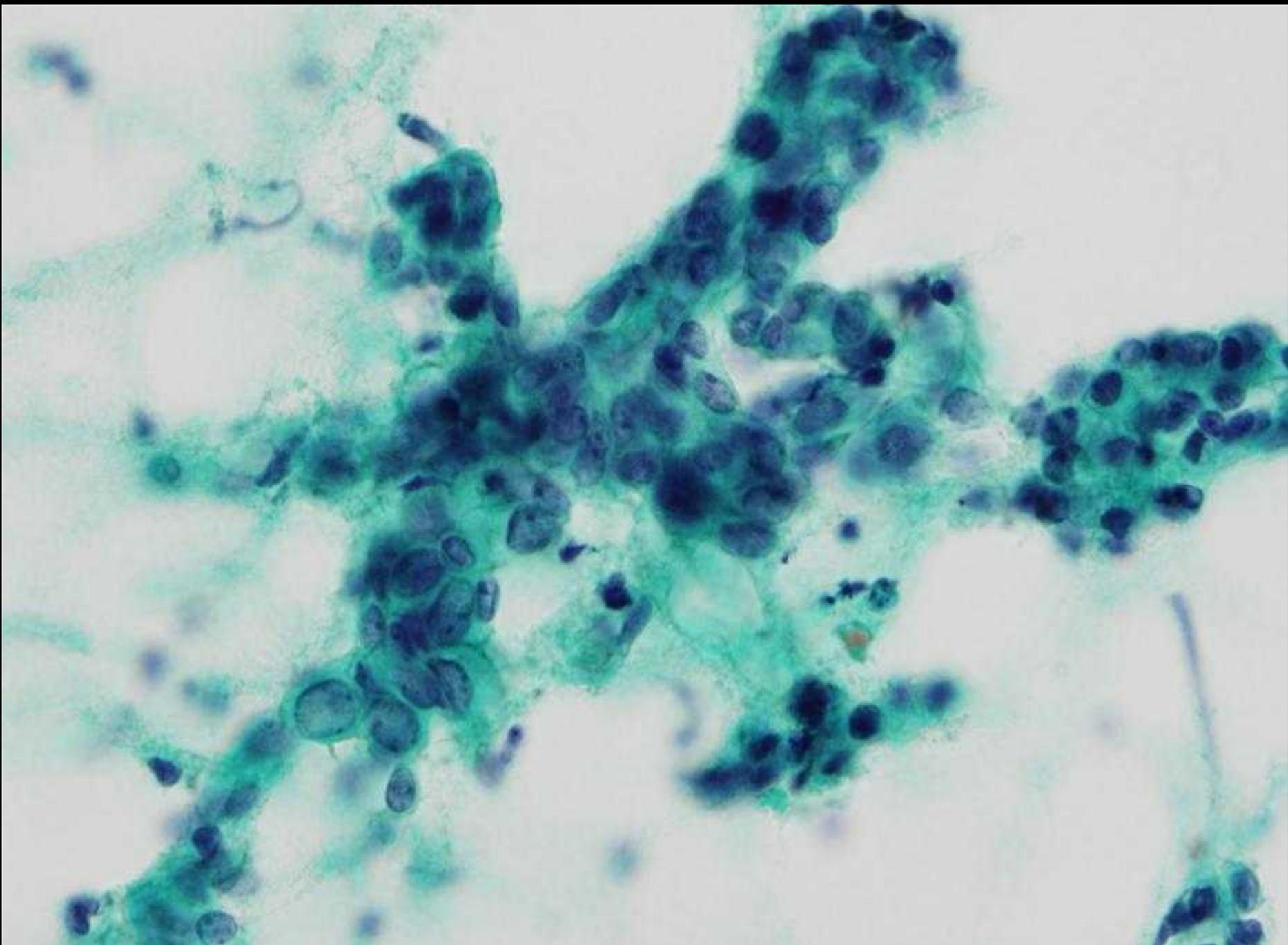








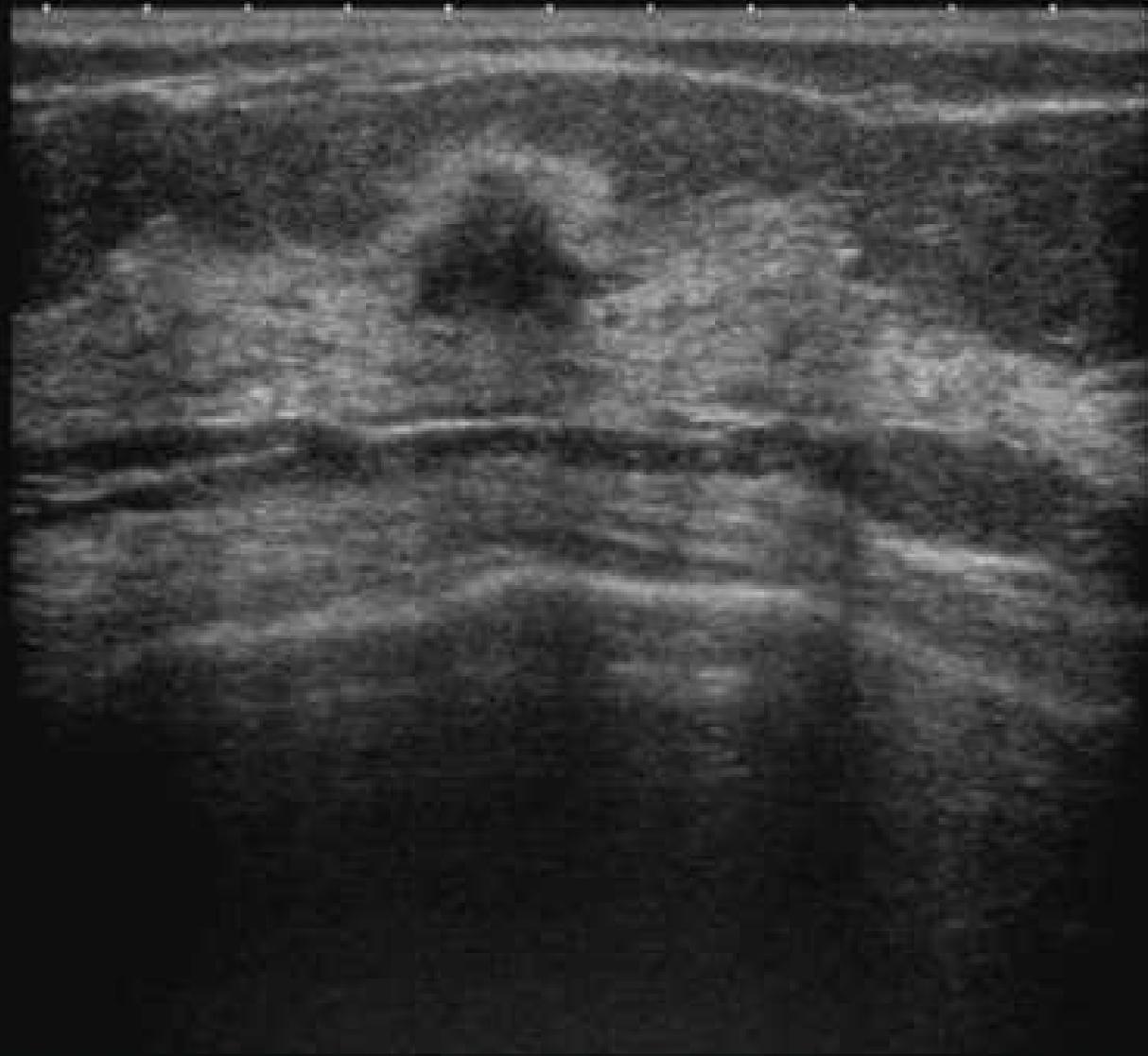




# 症例解説

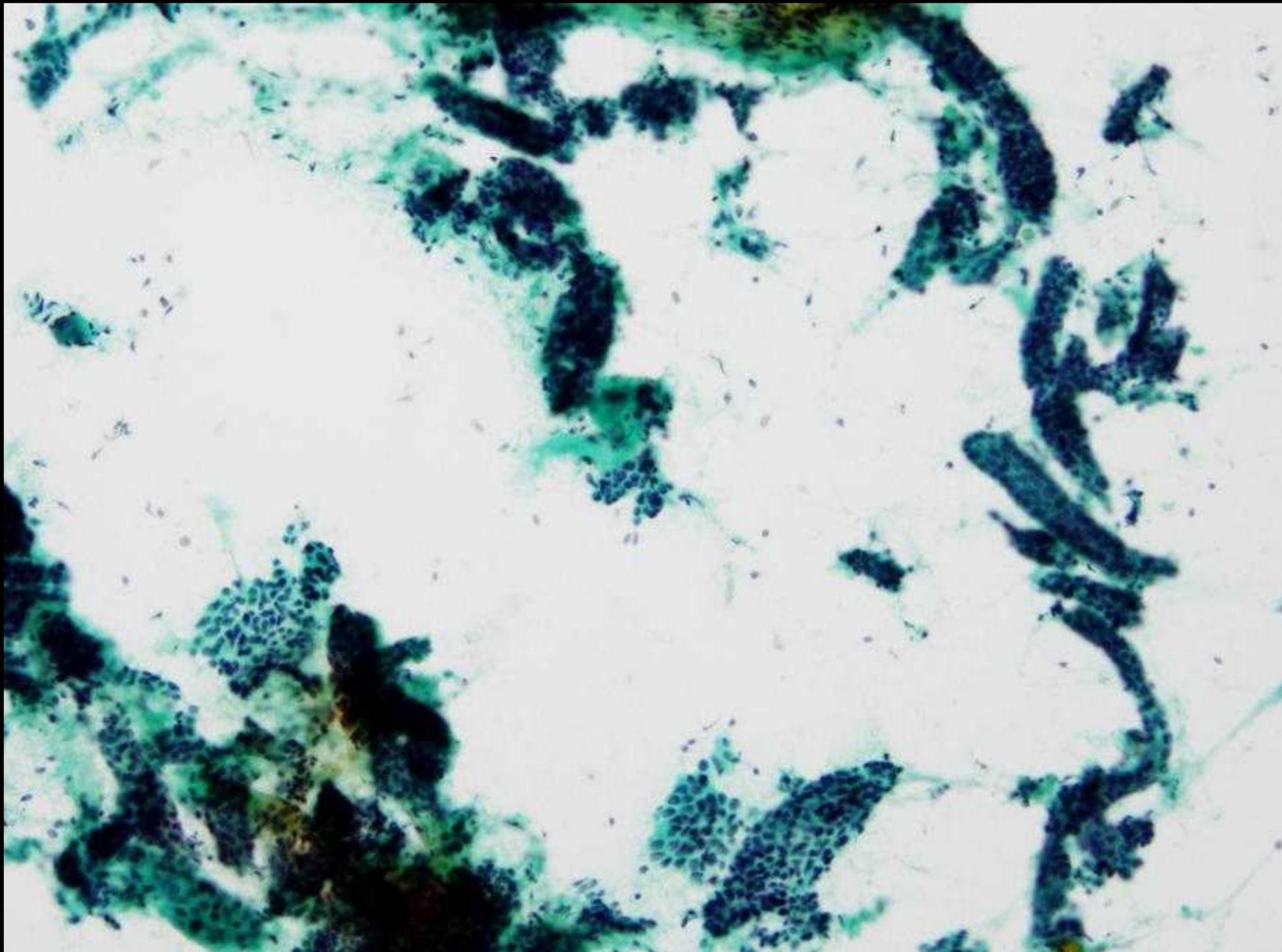
R-AC

0 • T



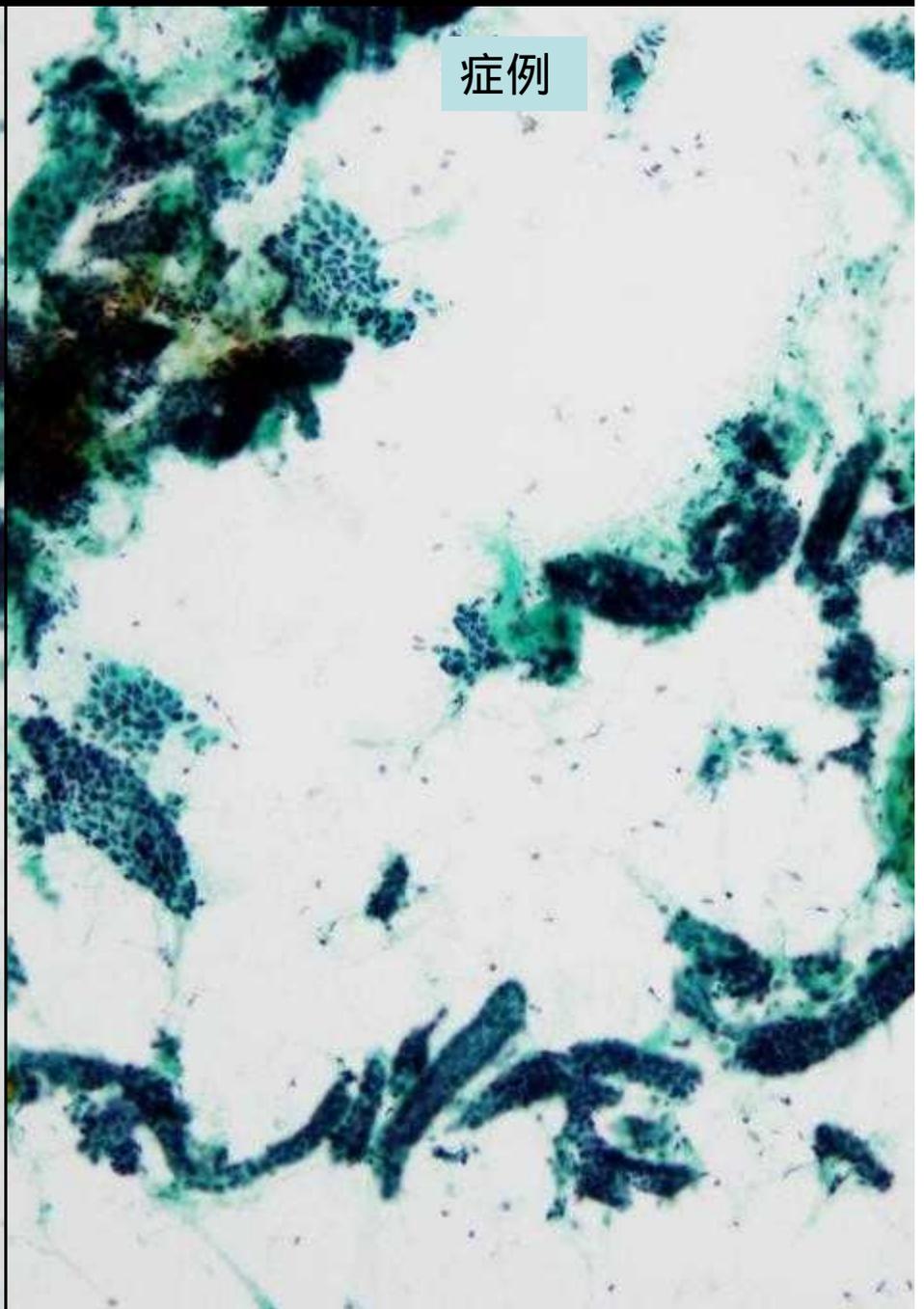
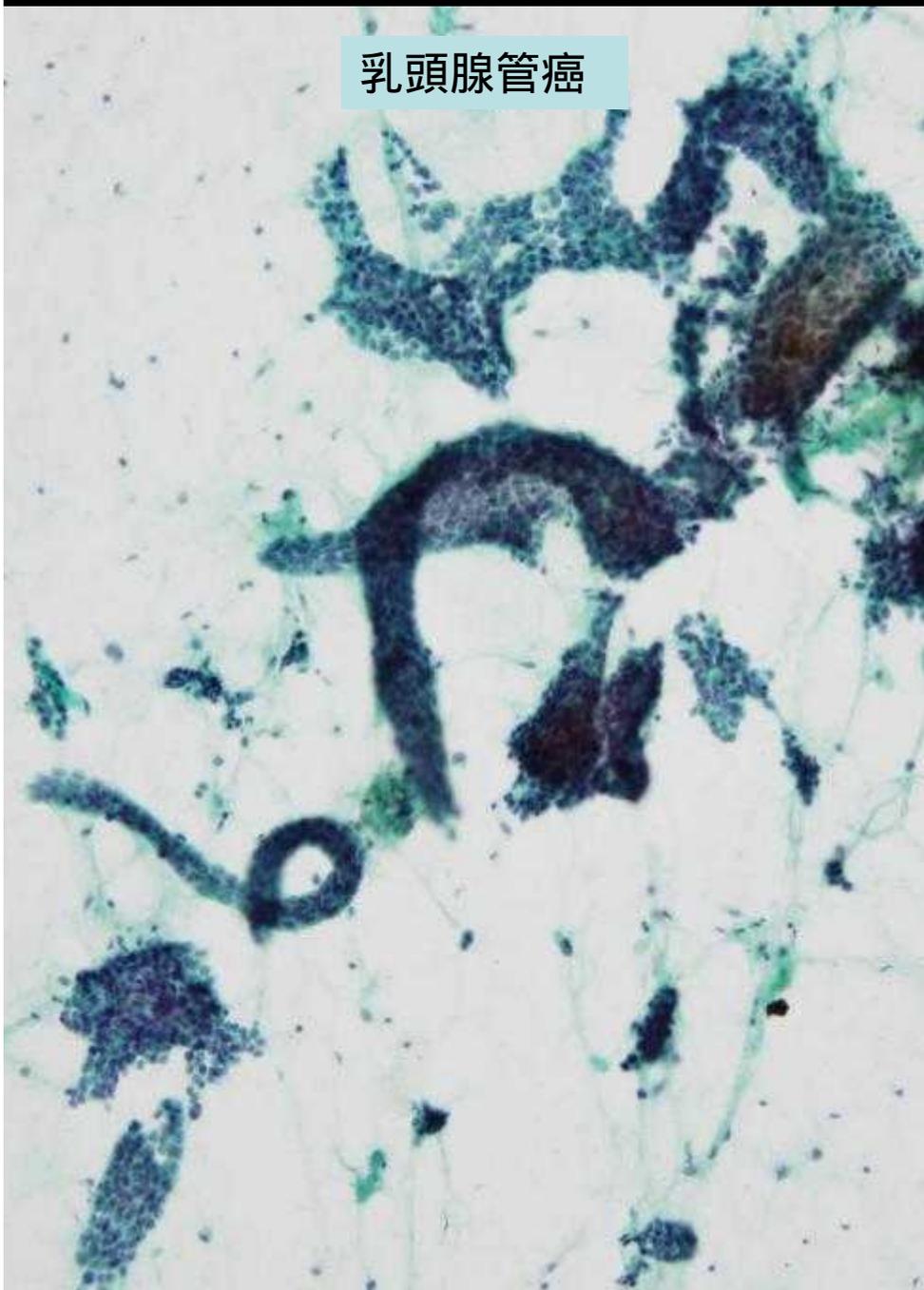
20  
E  
D  
E





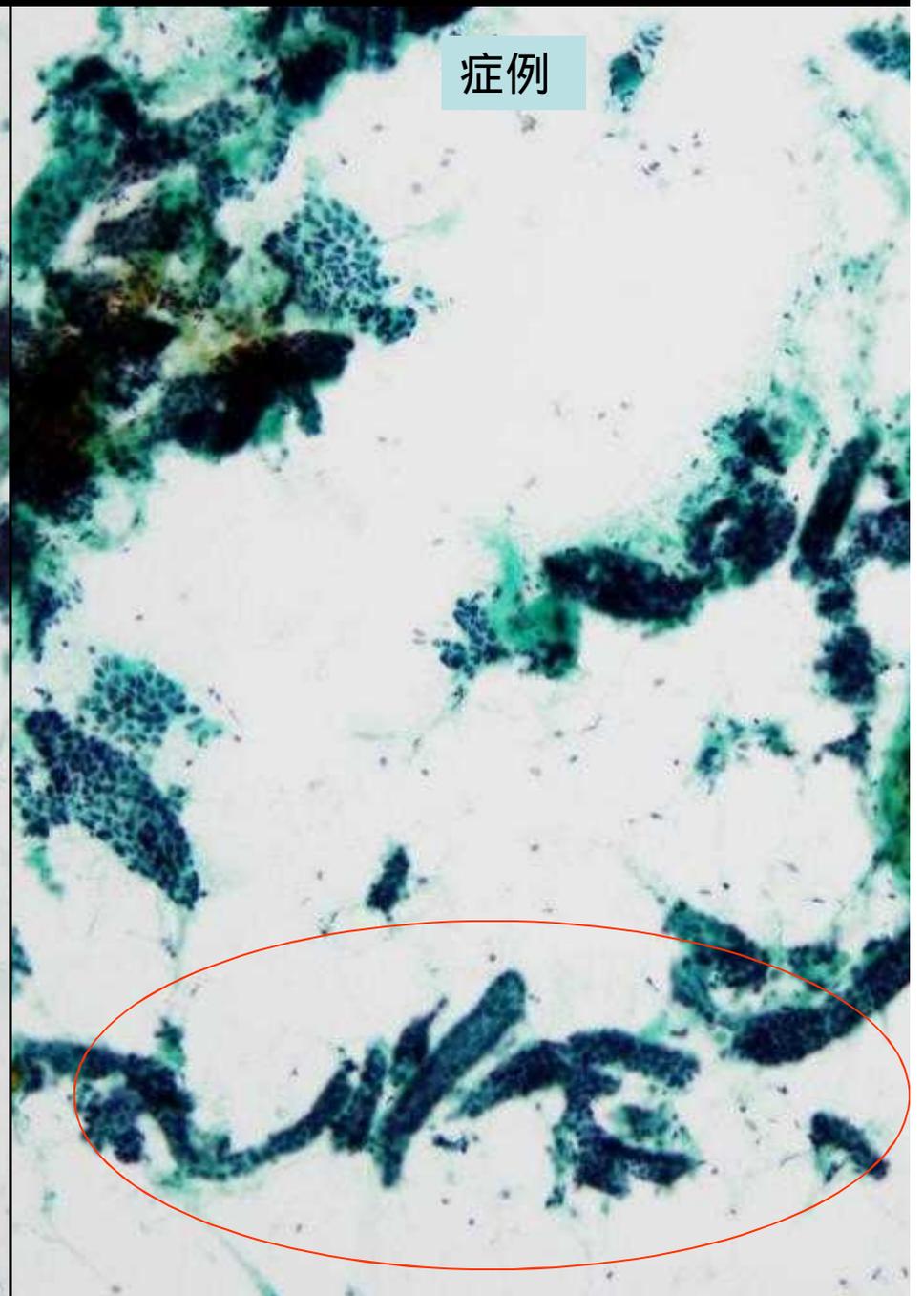
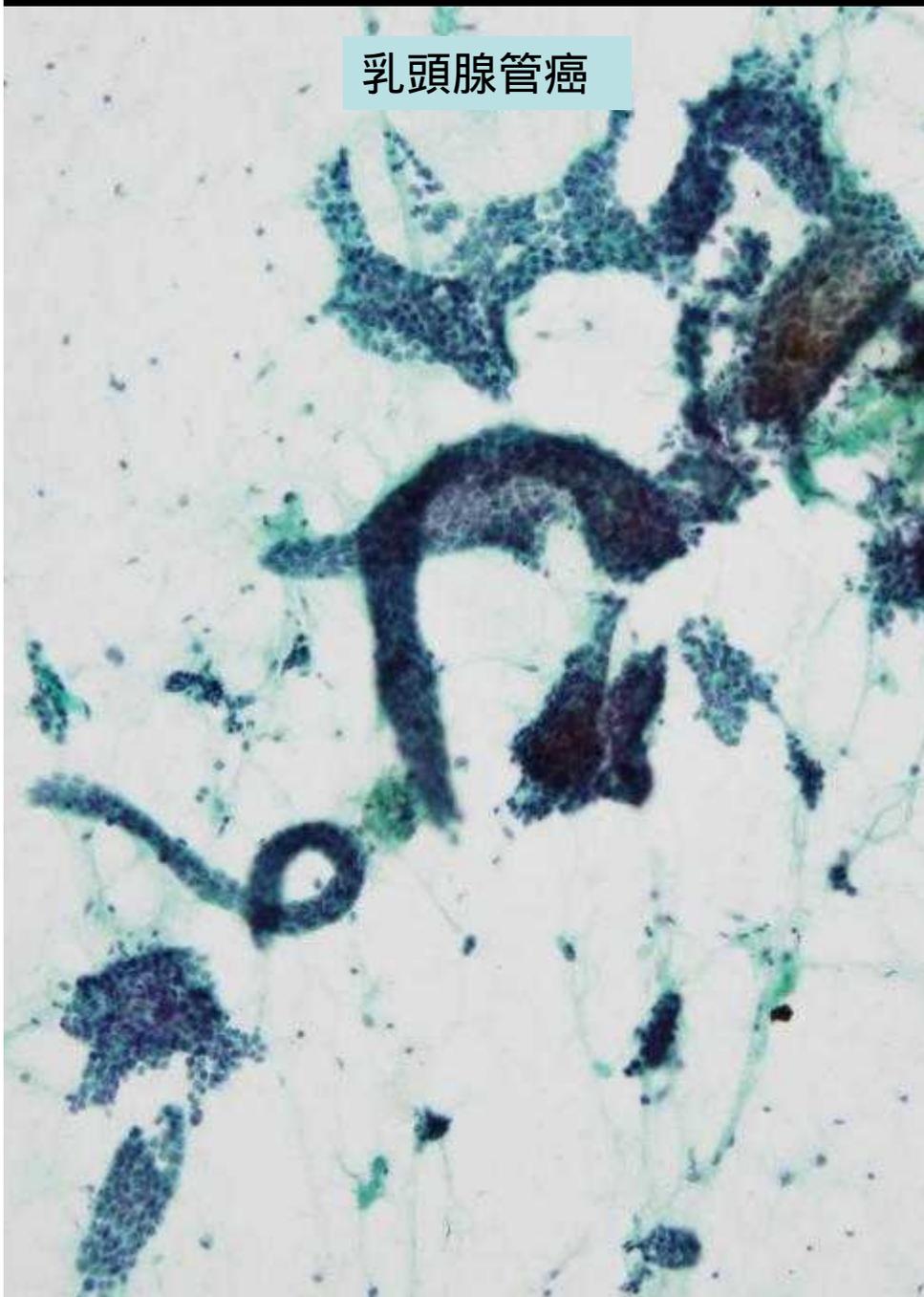
乳頭腺管癌

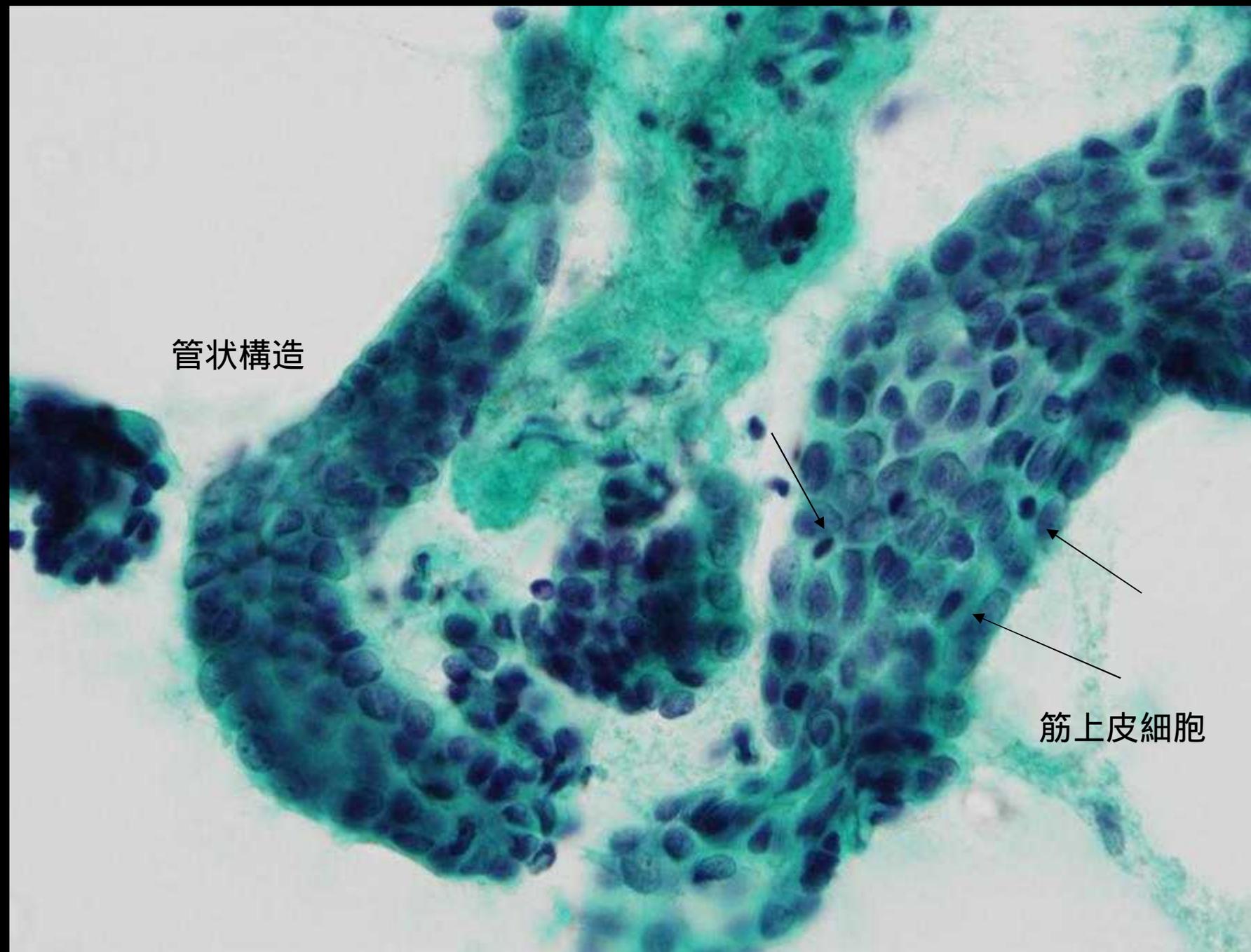
症例



乳頭腺管癌

症例





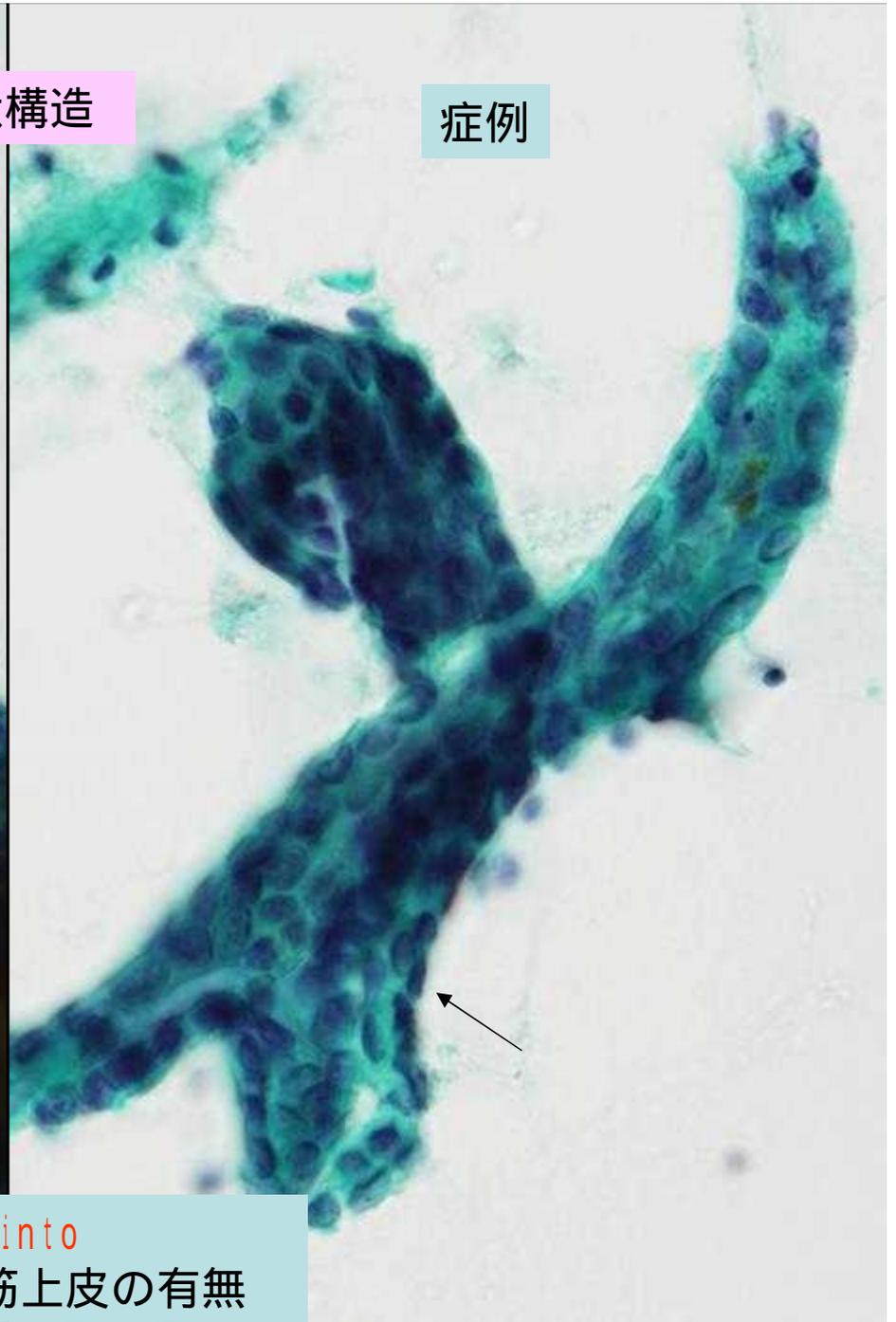
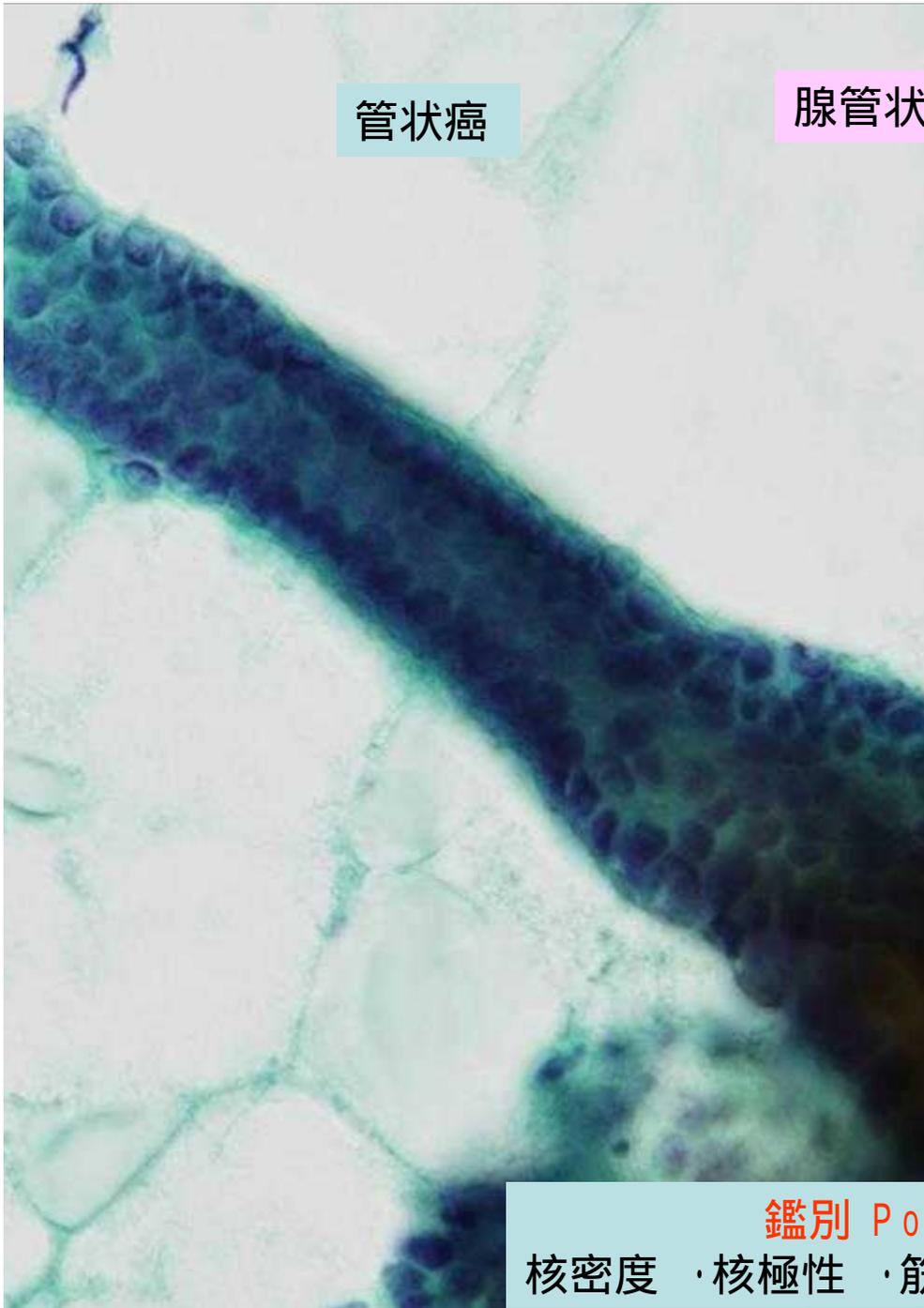
管状構造

筋上皮細胞

管状癌

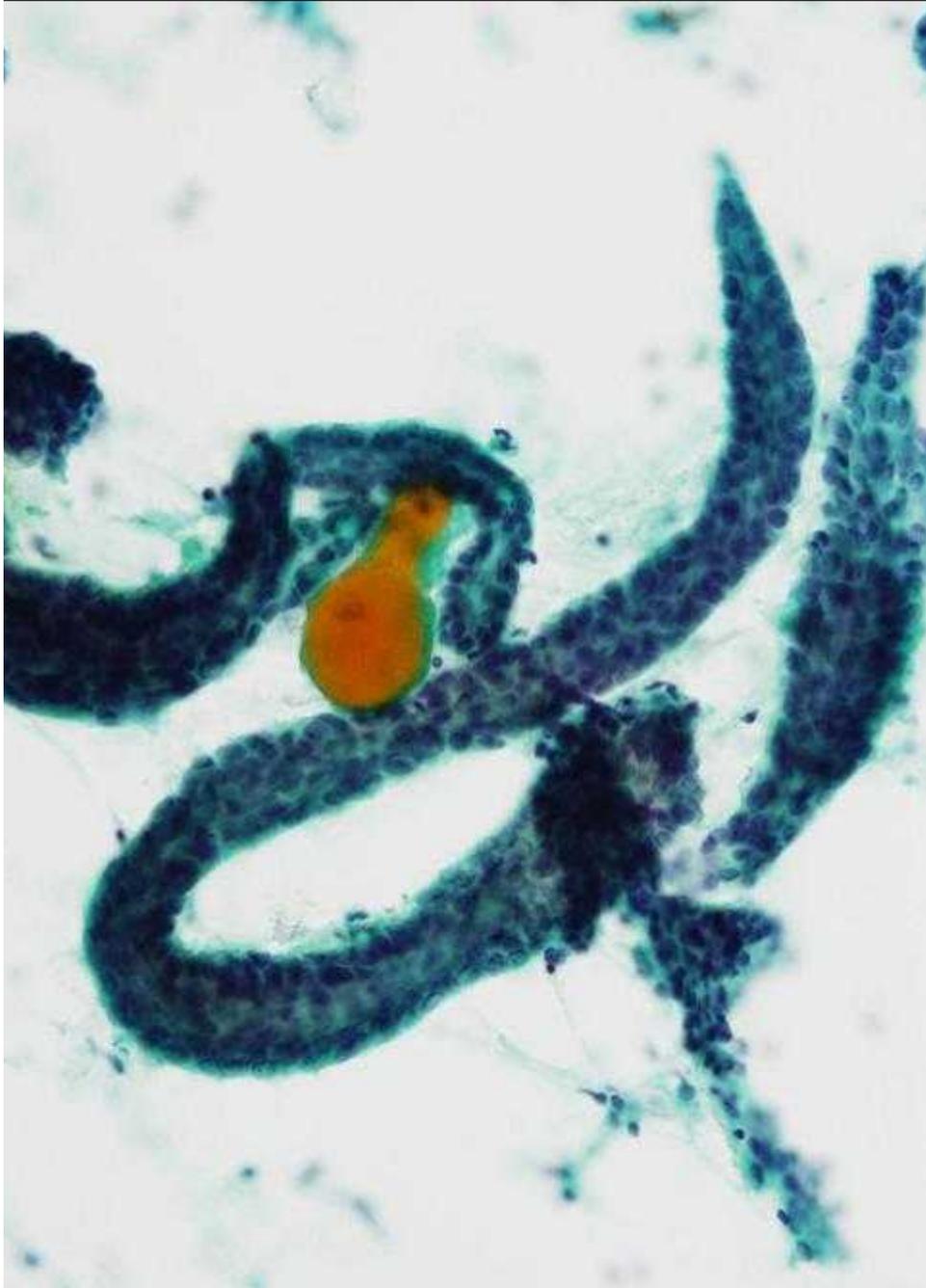
腺管状構造

症例



鑑別 Pointo

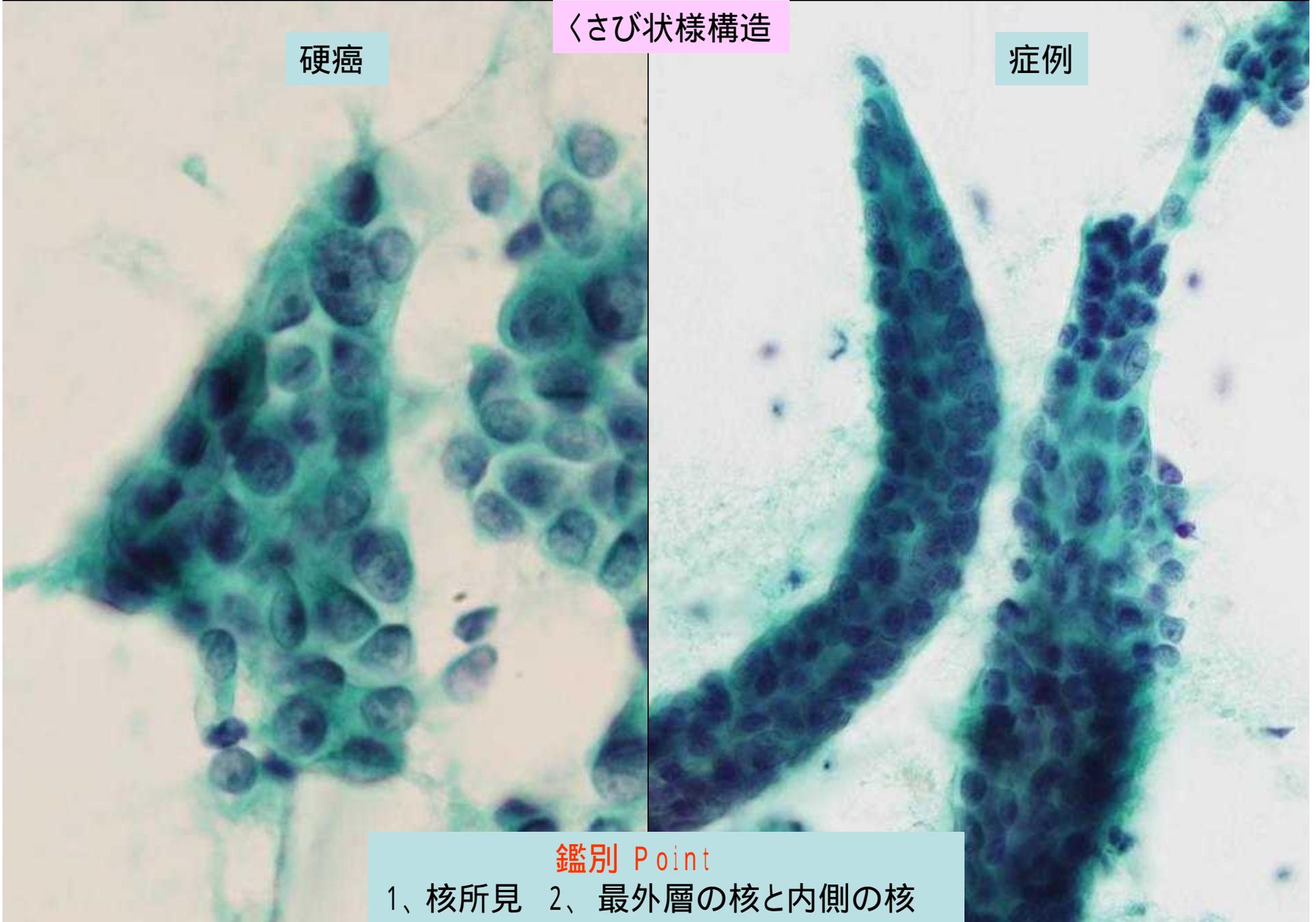
核密度 · 核極性 · 筋上皮の有無



硬癌

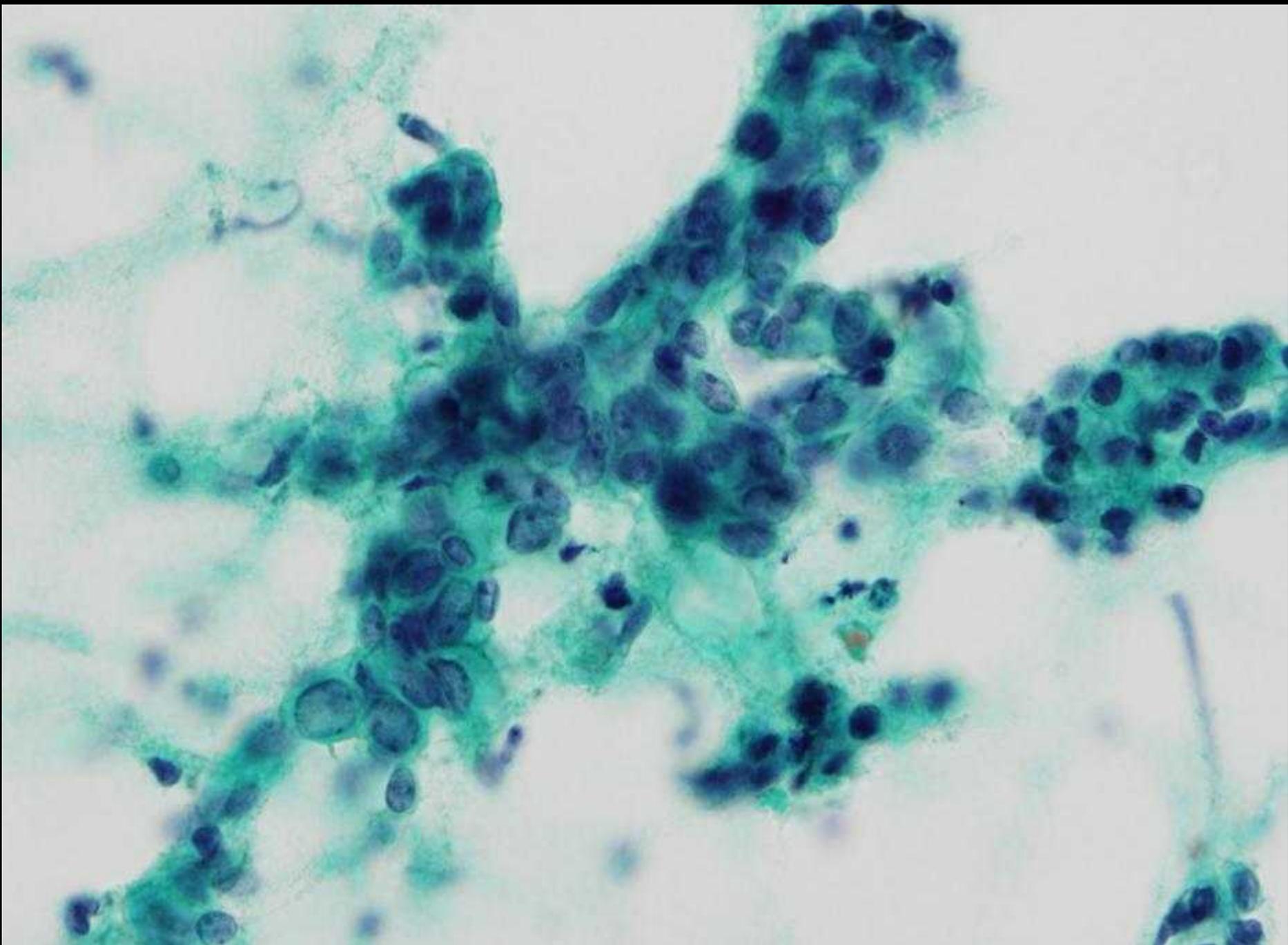
くさび状様構造

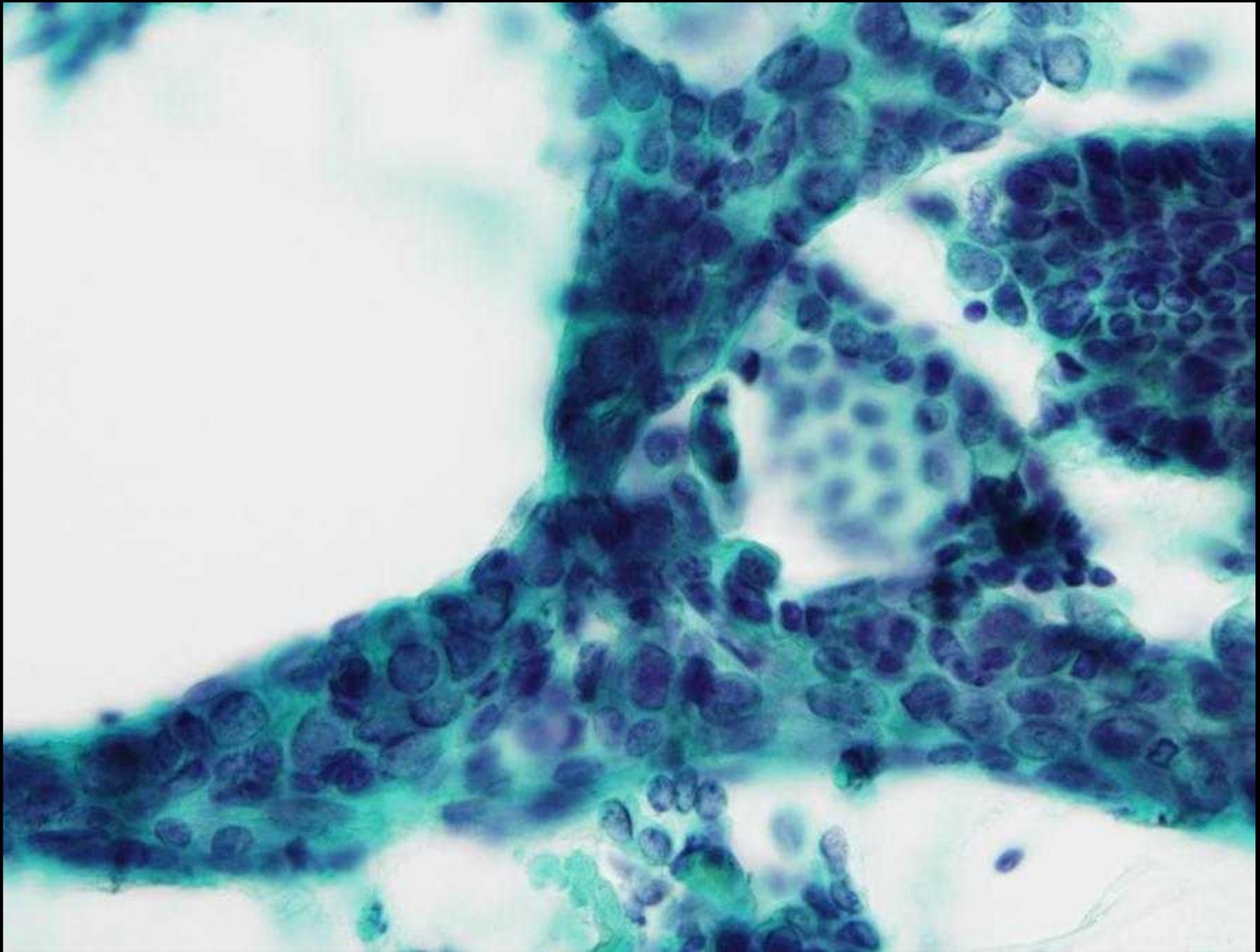
症例

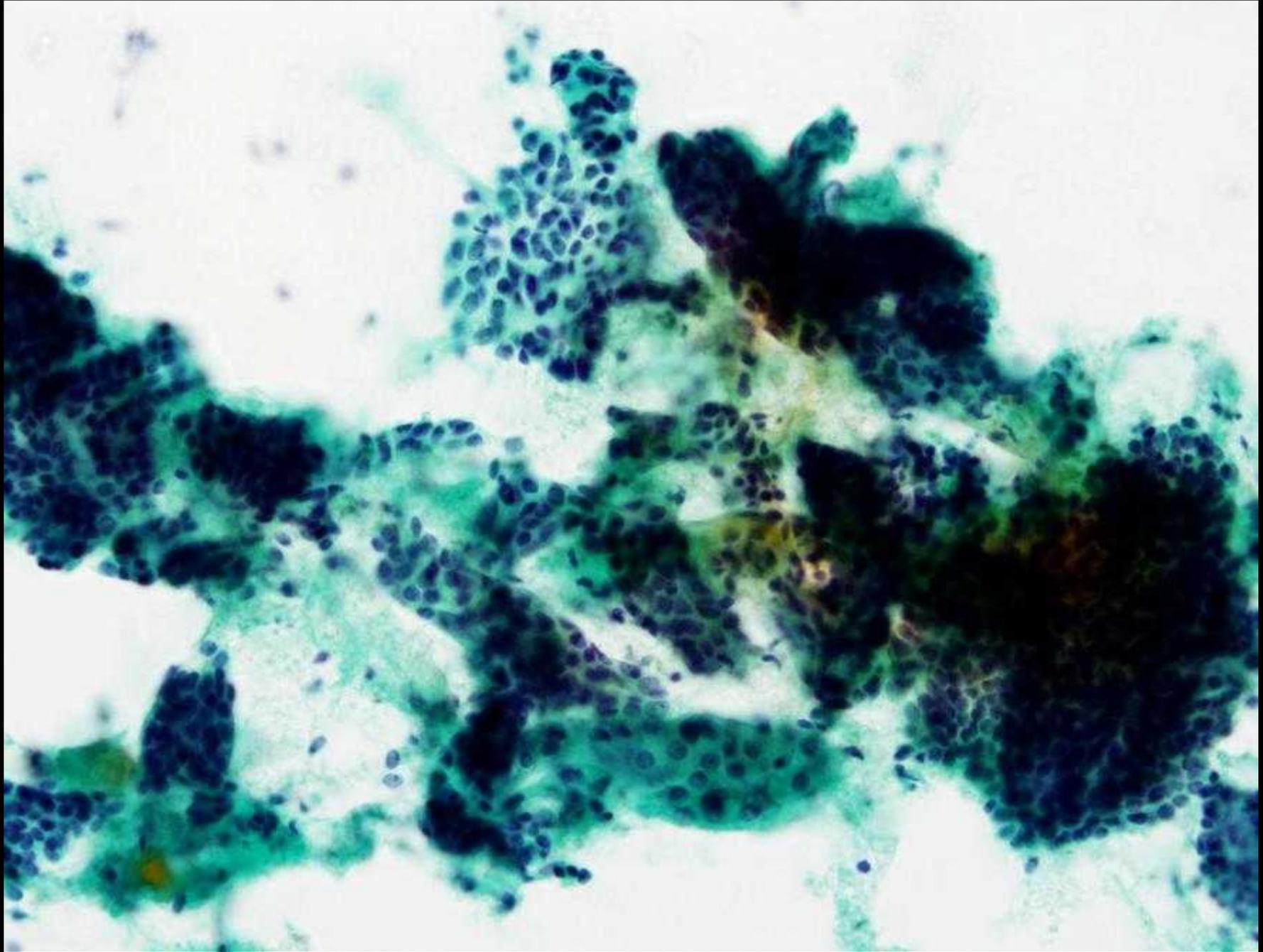


鑑別 Point

- 1、核所見
- 2、最外層の核と内側の核







# 細胞診断

判定 : 鑑別困難

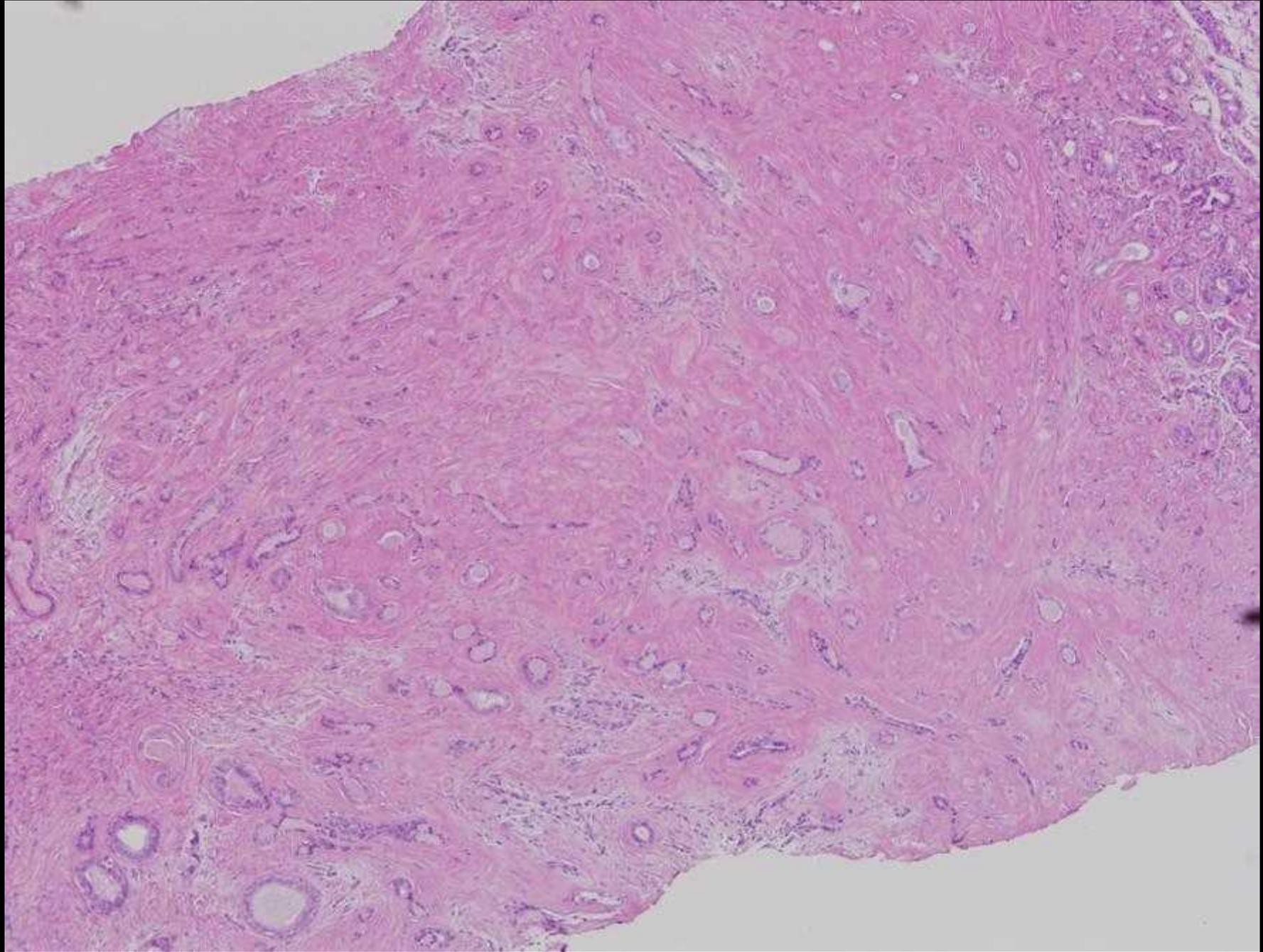
推定組織型

良性 : ?

悪性 : 乳頭腺管癌 ?  
硬癌 ?



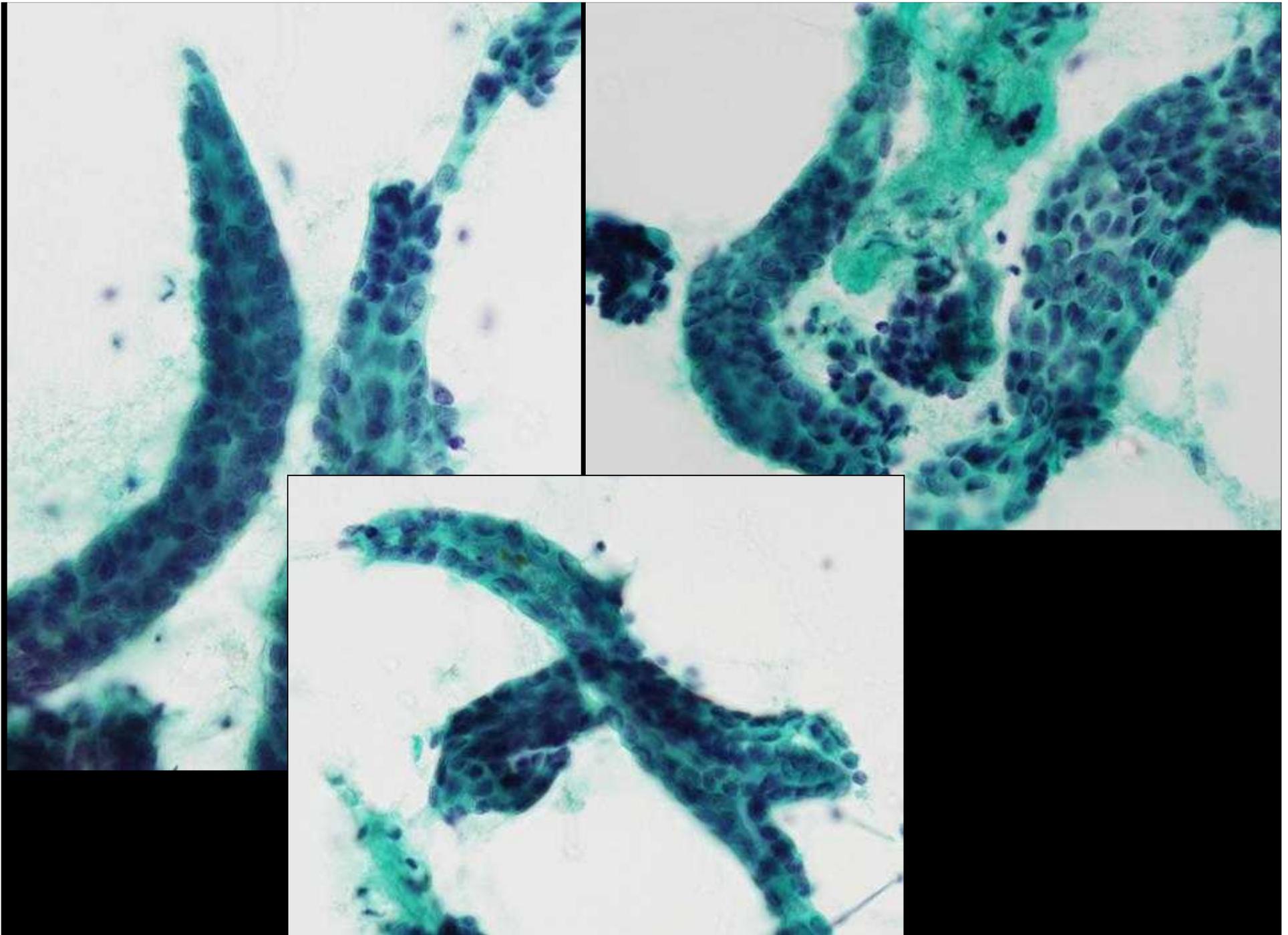
CNBを希望するコメント

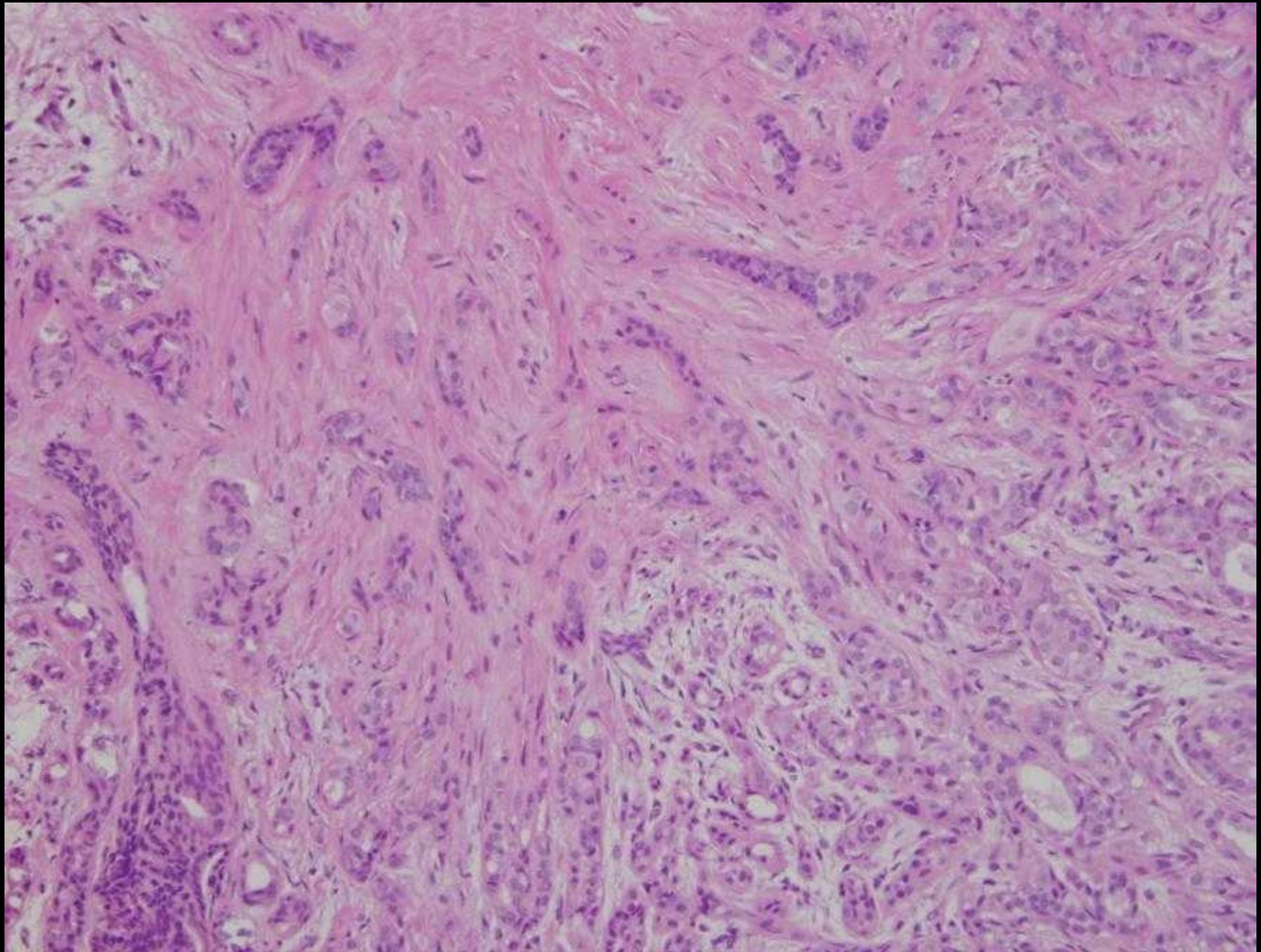


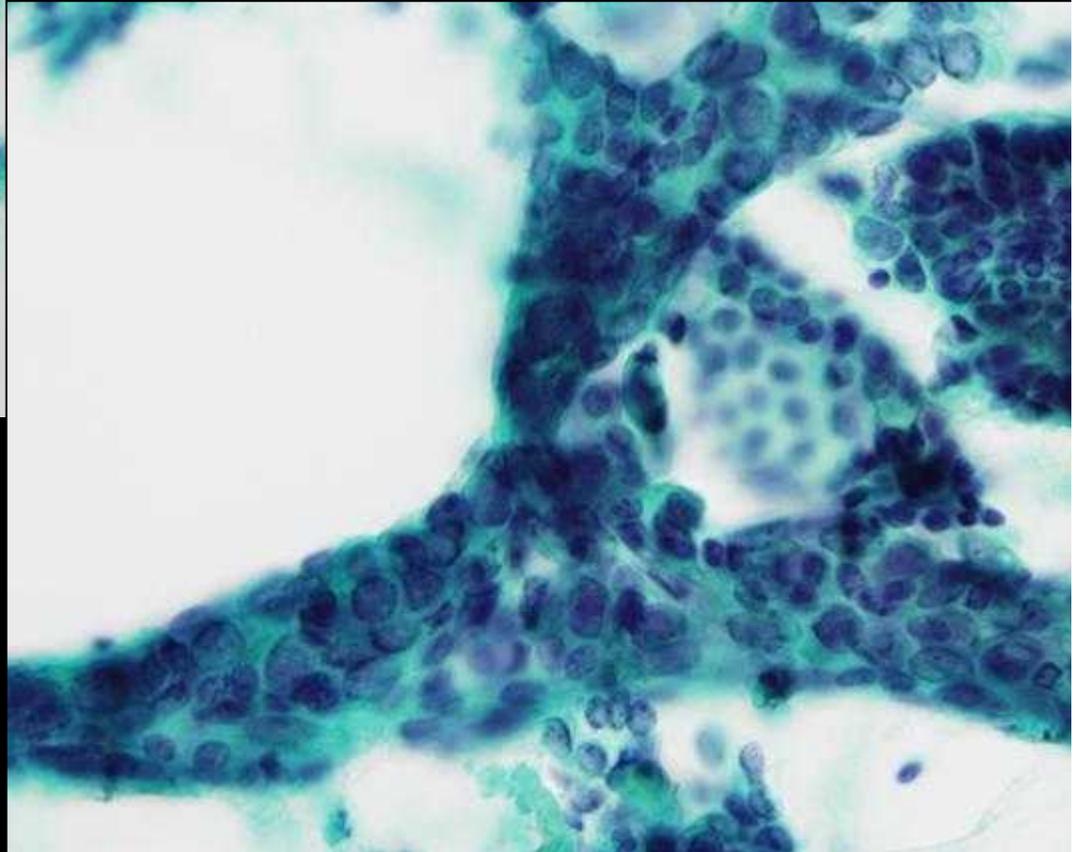
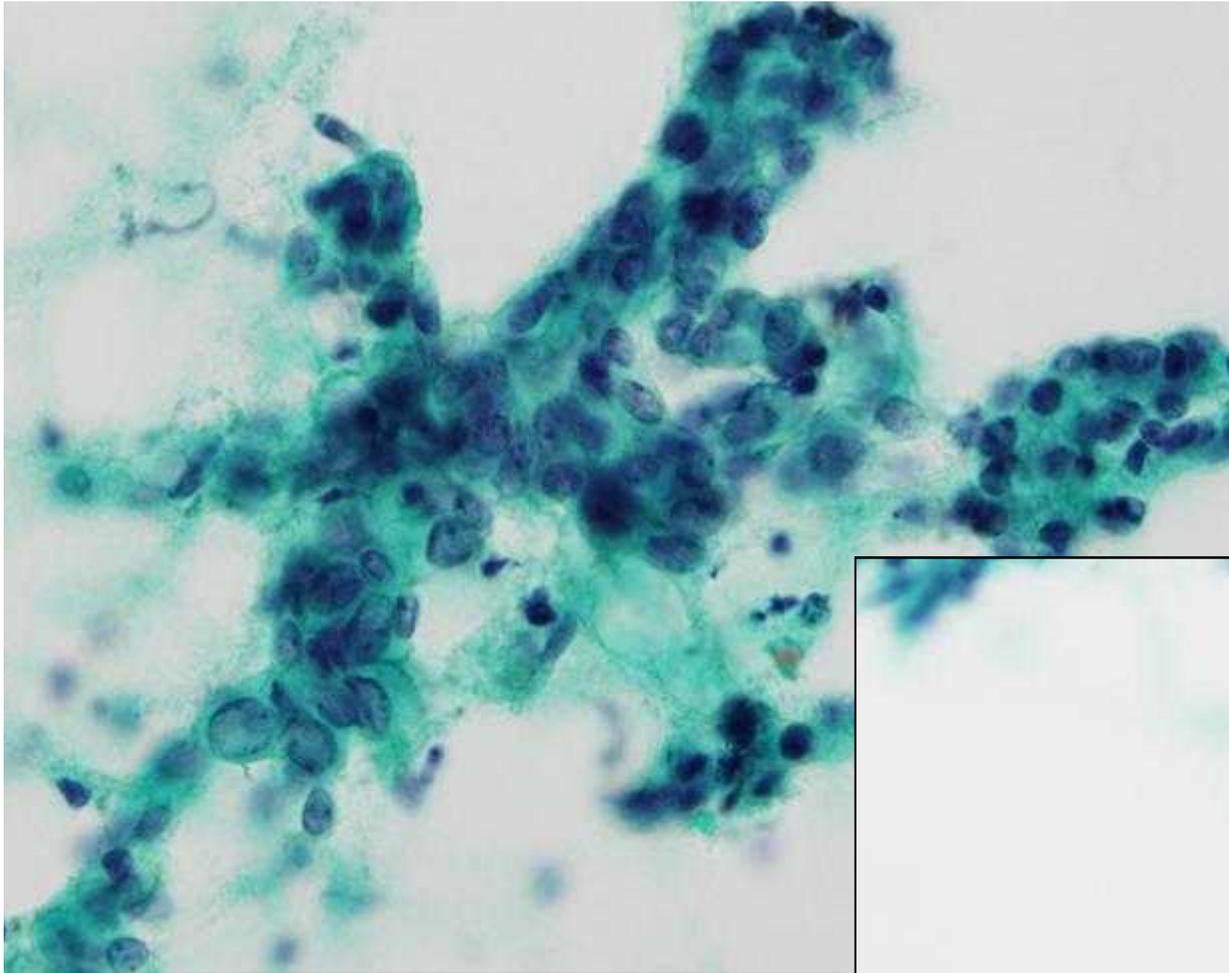
# 組織診断

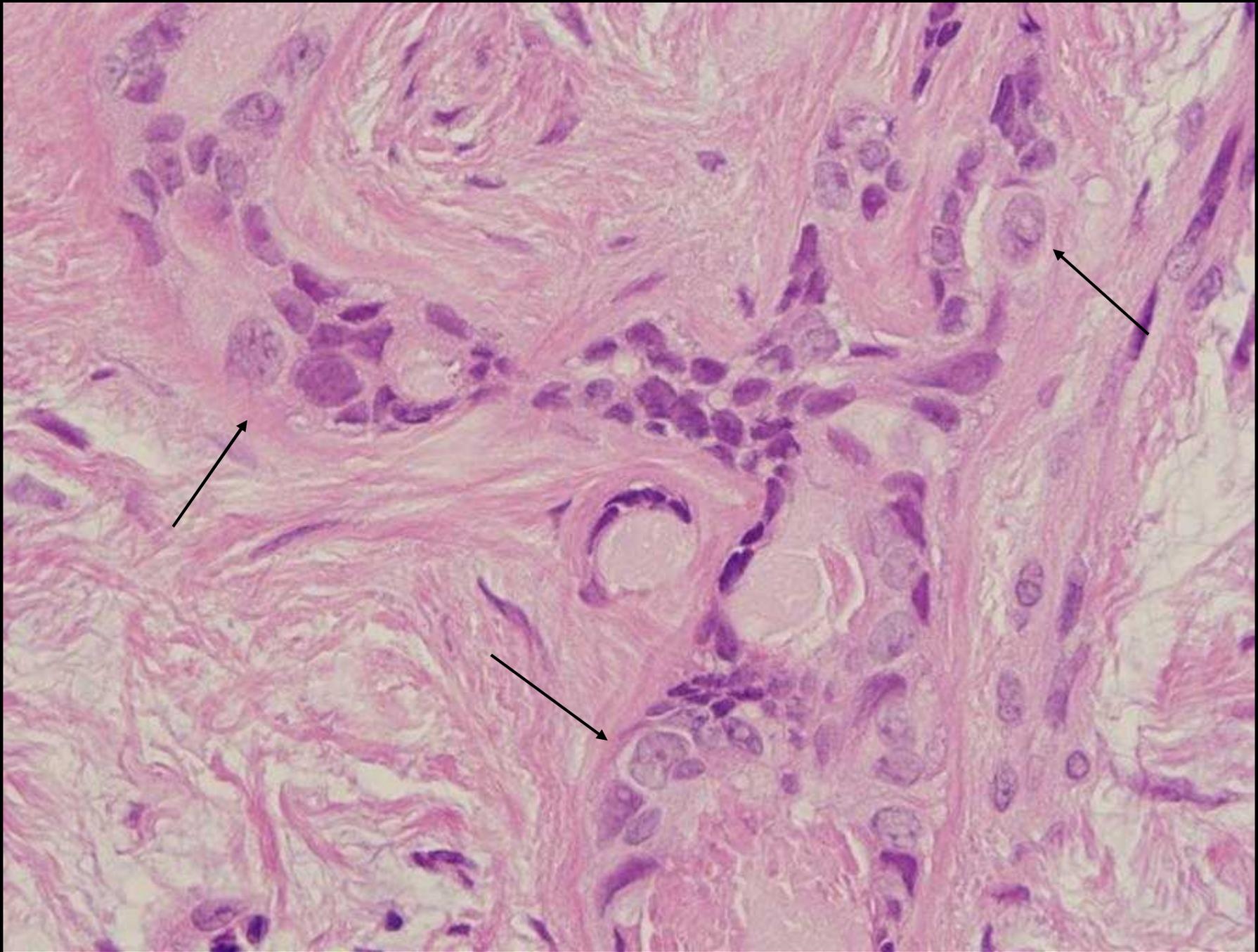
## 硬化性腺症

(Sclerosing adenosis)









## まとめ

背景の所見から個々の細胞所見に至るまでの細胞の観察の中で、出現する細胞の種類が単調で、明らかに腫瘍の特徴を示す細胞である場合は積極的な診断が要求される。

しかし出現する細胞の種類が多彩である場合、異型の強い細胞が認められても、“悪性”の診断は躊躇する必要がある。